著作権についてのご注意

他者の著作物または歌唱・演奏の録音物を、私的な目的以外で、著作権者および他の権利者の許諾を得ずに複製することは、著作権法および国際条約の規定により禁止されています。また、実際に配信が行われているか否かにかかわらず、私的な目的で作成した複製物であっても、他者の著作物または歌唱・演奏の複製物を、著作権者およびその他の権利者の許諾を得ずに、電気通信等の手段で配信が可能な状態にすることは、禁止されています。当社は本製品が上記の注意事項を守らずに使用された場合、一切の責任を負わないこととします。

RAVEMETAL(レイブメタル)の名称はシーグランド株式会社の商標です。
Microsoft、Windows、Windows Mediaは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。miniSDはSDアソシエーションの商標です。SDロゴは商標です。SDメモリカードは松下電器産業(株)、サンディスク社、(株)東芝の商標です。その記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品およびパソコン等の不具合等により、正常な圧縮やダウンロードが行われず、データに破損、消去などが発生した場合でも、データ内容の補償に関しては一切お受け出来かねます。あらかじめご了承ください。
また、製品の機能および利便性を向上させる事を目的とし、取扱説明書に記載の製品仕様は予告無く変更させる場合がございます。
本取扱説明書は一部開発中の製品を元に製作されており、実際の製品とは画面ショットなどが異なる場合がございます。あらかじめご了承ください。

「RAVEMETAL」取扱説明書 2004/9/14 第1版

取り扱いに関する警告

取り扱いを誤った場合、人が死亡または、重症を負うことが想定される内容を示しています。
本製品を安全にご使用いただくための事項を以降に記載いたします。
よくお読みになり必ずお守りください。

●本製品および付属品のカバーを開けないでください。
（火災、感電、故障の原因となります。）

●本製品および付属品をお客様がご自分で分解、改造しないでください。
（火災、感電、故障の原因となります。）

●ご使用中に本製品から煙が出たり、異臭が発生したりした場合、ただちに本製品からUSBケーブル（パソコンと接続している場合）、充電池を取り外し、使用を中止してください。
（そのままの状態で使用続けた場合、火災、感電、故障の原因となります。）

●USBケーブルでパソコンに本製品を接続している時に、雷が発生した場合は本製品の使用を中止し、USBケーブルを抜いてください。
（落雷により、火災、感電、故障の原因となりることがあります。）

●本製品および付属品に強い衝撃を加えたり、落としたりしないでください。
（火災、感電、故障の原因となります。）

●本製品および付属品を濡れた手で取り扱わないでください。
（本製品および付属品が濡れた場合や内部に液体が入った場合、火災、感電、故障の原因となります。）

●充電池をショート（＋端子と－端子を金属類で接続）させないでください。また、持ち運びには絶縁体で保護して持ち運んでください。
（液漏れ、発熱、やけどやケガの原因となります）。

●車を運転中に本製品を操作される場合は、安全な場所に停車した後に操作を行ってください。
（不注意による交通事故の原因になります。）

●許容範囲を超えた高温、低温となる場所でのご使用はおやめください。
（火災、感電、故障の原因となります。）

取り扱いに関する注意

取り扱いを誤った場合、人が障害を負うことや、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●直射日光のあたる場所や湿度の高い場所、結露する場所での使用はおやめください。
（火災、感電、故障の原因となります。）
●ほこりの多い場所での使用はおやめください。
（火災、感電、故障の原因となります。）
●本製品は安定した場所でお使いください。
（傾いた場所や不安定な場所でのご使用は落下やケガの原因となります。）
●周りに水などの液体が入った容器などを置いたりしないでください。
（本製品がぬれた場合や内部に液体が入った場合、火災、感電、故障の原因となります。）
●周りに小さな金属片（ホッチキスの針など）を置いたりしないでください。
（本製品内部に入った場合、火災、感電、故障の原因となります。）
●本製品の上に物を置いたり、通気を妨げたりはしないでください。
（火災、感電、故障の原因となります。）
●小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かない場所でお使いください。
●高圧電線、高出力アンテナ等が近くにある場所でのご使用はできるだけ避けてください。
（性能低下、故障の原因になります。）
●本体開口部に指や異物を入れないでください。
（火災、感電、故障の原因となります。）
●ケーブル差し込み口には付属のケーブルを正しく接続してください。
（異なるケーブルの接続や、異物の挿入は火災、感電、故障の原因となります。）
●本体または、USBケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクタのプラスチックカバー部分を持って抜き差ししてください。
（ケーブル部を引っ張るとケーブル断線、破損、故障の原因となります。）
（火災、感電、故障の原因となります。）
●USBケーブルを無理に折り曲げたり、ねじったりしないでください。
（ケーブル破損、故障の原因となります。）
●USBケーブルは付属品をお使いください。
（付属品以外の製品を使用して発生した本製品の故障については保証いたしかねます。）
●本製品をパソコンに接続する際には、パソコンや周辺機器類の取り扱い上の注意をご確認ください。
●本製品を廃棄する場合は、各地方自治体の条例に従って廃棄してください。
（条例については各地方自治体へお問い合わせください。）

ハードウェア仕様

仕様	MP3/WMA再生対応 カセットテープ型デジタルオーディオプレイヤー	
本体寸法	100.4×63.8×12(mm)	
重量	55g(充電池除く)	
ボディーカラー	ゴールド/プラチナ/チタンブルー	
搭載メモリ	128MB/256MB/512MB	
増設メモリ	miniSDカード(別売り) 最大256MB	
出力デバイス	3.5mmステレオミニジャック カセットデッキ通信ヘッド	
入力デバイス	ダイレクトレコーディングケーブル専用ソケット/内蔵マイク	
PC接続インターフェイス	USBポート(USB1.1)	
S/N比	90dB	
再生周波数	20Hz-20,000Hz	
再生可能ファイル	MP3,WMA*1	
本体録音可能ファイル形式	MP3形式(ダイレクトレンコーディング時128kbps ・内蔵マイク録音時32kbps)	
録音時間 (本体録音時)	ダイレクトレコーディング ケーブル経由録音時	128MBあたり最大約120分 (512MBモデル最大約480分)*2
	内蔵マイク経由 録音時	128MBあたり最大約8時間 (512MBモデル最大約32時間)*3
連続使用時間	最大約8時間(カセットデッキ使用時最大4時間・録音時最大8時間)*4	
電源	DC1.2Vニッケル水素充電池1本	

付属CD-ROM 収録プログラム	メモリフォーマットプログラム
対応OS *5	Windows 98SE，ME，2000，XP
必要機器	CD-ROMドライブ，USBポート
パソコンの必要スペック	Pentium2以上の機能を持つCPU
必要搭載メモリ	128MB
ハードディスクの空き容量	100MB以上の空き容量(オーディオデータを含まず)
その他	インターネットに接続できる環境 Internet Explorer 4.01SP2 以降 Windows Media Player7.0 以降

*1 再生可能ビットレートはMP3形式で8kbpsから320kbps WMA形式で32kbpsから192kbpsとなります。また、可変ビットレート(VBR)形式を再生する場合は、このビットレート範囲内での再生となります。

*2 録音したMP3ファイルはビットレート128kbpsのMP3形式になります。なお、直接miniSDに録音することは出来ません。

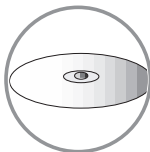
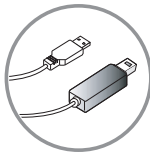
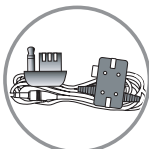
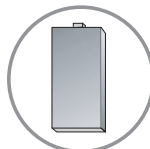
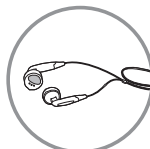
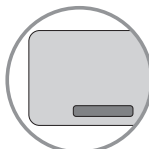
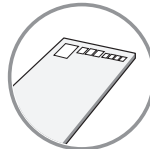
*3 内蔵マイクでの音声録音はビットレート32kbpsのMP3形式になります。なお、直接miniSDに録音することは出来ません。

*4 付属のニッケル水素充電池を完全に充電した状態で、本体内に保存したMP3形式128kbpsの音楽ファイルを音量10で再生した場合。（充電池の消耗状況、および利用環境により使用時間は変動します。）

*5 Windows 2000環境でのご使用の場合はサービスパック(SP２以降)のアップデートが必要になる場合がございます。また、対応OS環境は、上書きインストールした環境、OSが正常に動作していない環境は除きます。

※ 本体の仕様及び、ソフトの仕様はよりよいものをご提供するため予告なく変更になる場合があります。

付属品一覧

ここでは、RAVEMETALの付属品について説明しています。開封後不足がないか確認してください。万が一不足があった場合、サポートセンター(P.55)にご連絡ください。

□RAVEMETAL本体　□ソフトウェアCD-ROM　□取扱説明書(本書)　□専用USBケーブル

□ダイレクトレコーディングケーブル　□AC充電器　□ガム型ニッケル水素充電池(2個)　□インナーヘッドフォン

□専用キャリーケース　□保証書　□ユーザー登録ハガキ

画像はイメージです。実際のものとは異なる場合がございます。
また、カタログや注意書きの別紙が同梱されている場合があります。

〈おもて〉

〈うら〉

10.

MUSIC HOLD

HEAD CONTROL

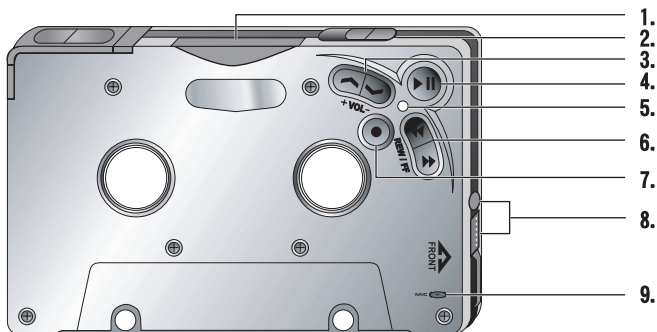
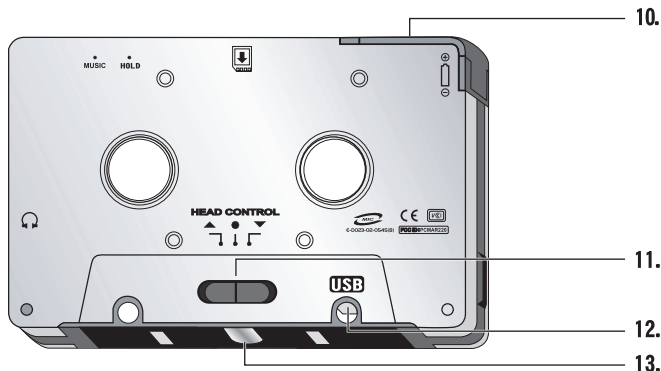
E-D023-02-0545(B)

FCC ID:PCMAR220

11.

USB

12.

13.

1. miniSDカードスロット	市販のminiSDカードを装着してメモリを増設します。また、miniSDカードリーダー/ライターとしても利用できます。
2. ポジションスイッチ (MUSIC/HOLD)	HOLDに設定するとボタン操作が無効になり、誤動作を防ぎます。ボタンの操作を行う場合は、MUSICに設定します。
3. ボリュームボタン	音量を調節します。+で音が大きく、-で音が小さくなります。その他ファームウェア更新作業時にも利用します。
4. 電源ON・OFF/Play・Pauseボタン	電源を入れる、切る。また、楽曲を再生したり再生の一時停止を行います。
5. LEDインジケーター	点灯する色、点滅速度などにより、操作状況を表示します。
6. FF/REWボタン	楽曲再生時に早送り/巻き戻しを行ったり、楽曲をスキップしたりします。その他ファームウェア更新作業時にも利用します。
7. RECボタン	音声録音やダイレクト録音を行います。楽曲再生時には音質を変更(イコライザ機能)やA-B間リピート設定を行います。
8. インナーヘッドフォン/ダイレクトレコーディングケーブル/リモコン接続ソケット	インナーヘッドフォンや専用のダイレクトレコーディングケーブルを接続する複合ソケットです。 ・楽曲を聴く:インナーヘッドフォンをジャックに接続します。 ・ダイレクト録音:ダイレクトレコーディングケーブルを接続します。 ・オプション品の装着:液晶リモコン(別売り)を接続する事ができます。
9. 内蔵マイク	音声録音を行う場合はこのマイクで音声を集音します。
10. 充電池スロット	付属のニッケル水素充電池を本体に収納する充電池スロットです。
11. ヘッド調整スイッチ	カセットデッキで再生する際、音質の改善を行うスイッチです。ヘッド位置をスイッチで調節します。
12. USBケーブル接続ソケット	付属の専用USBケーブルでパソコンと接続し、音楽ファイルのやり取りをします。
13. カセットデッキ通信ヘッド	カセットデッキのヘッド部分と音楽磁気データを通信するためのヘッドです。(カセットデッキでの再生)

ここでは、付属の充電池（ガム型ニッケル水素充電池）とAC充電器の操作方法について説明しています。

1. 充電池カバーを右図のようにあけ、充電の完了した充電池を挿入し、充電池カバーが製品と隙間がないように閉じます。（図1）

〈図1〉

2. 付属のAC充電器に外したガム型ニッケル水素充電地を差し込み、AC充電器を電源コンセントに差し込みます。（図2）充電中は充電ランプが点灯します。充電が完了すると充電ランプは消えます。

3. 充電の完了した充電池をRAVEMETALに戻し、充電池カバーが製品と隙間がないように閉じます。

※初めて充電する充電池は、充電が完了する前に充電ランプが消えてしまう可能性があります。充電ランプが消えても2時間以上充電してください。

〈図2〉

■充電時間と再生時間について

・充電時間 ： 2～3時間

・連続使用時間 ： 最大8時間（ヘッドフォン再生時/録音時）
最大4時間（カセットデッキ再生時）

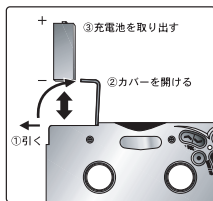
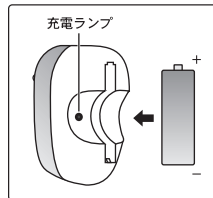
※使用条件によって再生時間は短くなる場合があります。

■付属ニッケル水素充電池の特性

・RAVEMETALに挿入しない状態でも自然に放電します。

・完全に放電しない状態で充電を繰り返すと持続時間が短くなります。

・充放電を繰り返すと持続時間が短くなります。頃合を見て新品と交換してください。

・完全に充電したい場合には、充電器のランプが消灯した後、さらに30分程度充電を続けてください。

ここでは、Windows Media Playerを使用して音楽ファイル(WMAファイル)を作成する方法を説明しています。

WMAファイルを作成するにはWindows Media Player7.0以降が必要です。最新のWindows Media Playerは下記のURLから無償でダウンロードすることができます。

http://www.microsoft.com/japan/windows/windowsmedia/download/default.aspx

■著作権保護の設定方法

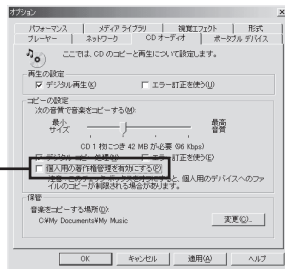
RAVEMETALはWMAファイルの著作権保護機能が有効になっていると音楽を再生することができません。Windows Media Playerの著作権保護の設定を変更してから音楽を録音してください。

※本設定を行う以前に録音した音楽は再生することができません。
設定を行った後、再度録音を行ってください。

【Windows Media Player7または7.1の場合】

1. Windows Media Playerを起動します。
2. メニューバー「ツール」→「オプション」をクリックします。
3. 「CDオーディオ」のタブをクリックし、「個人用の著作権管理を有効にする」のチェックを外します。

※RAVEMETALで再生できるビットレートは48～192kbpsです。

※WMAファイルを保存するフォルダは任意に変更してください。

■著作権保護の設定方法(つづき)

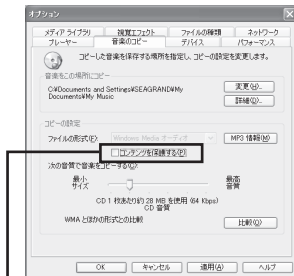
【Windows Media Player8(XP)の場合】

1.Windows Media Playerを起動します。

2.メニューバー「ツール」→「オプション」をクリックします。

3.「音楽のコピー」のタブをクリックし、「コンテンツを保護する」のチェックを外します。

※RAVEMETALで再生できるビットレートは48〜192kbpsです。

※WMAファイルを保存するフォルダは任意に変更してください。

チェックを外します

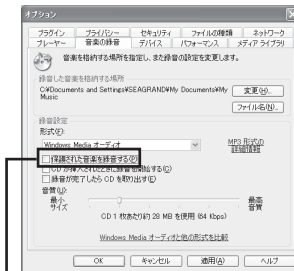
【Windows Media Player9の場合】

1.Windows Media Playerを起動します。

2.メニューバー「ツール」→「オプション」をクリックします。

3.「音楽の録音」のタブをクリックし、「保護された音楽を録音する」のチェックを外します。

※RAVEMETALで再生できるビットレートは48〜192kbpsです。

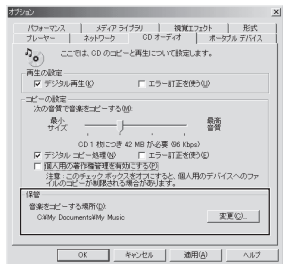
※WMAファイルを保存するフォルダは任意に変更してください。

チェックを外します

■音楽CDからWMAファイルを作成する

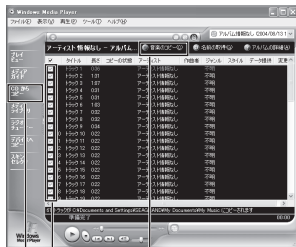
【Windows Media Player7および7.1の場合】

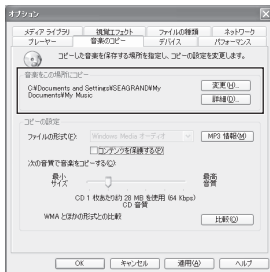
1. お使いのパソコンのCD-ROMドライブに音楽CDをセットします。
2. Windows Media Player を起動します。
3. 「CDオーディオ」をクリックします。
4. 録音したい曲にチェックを入れます。
5. 「音楽のコピー」ボタンをクリックします。
6. チェックした曲が全て「ライブラリに録音済み」と表示されたらWMAファイルの作成は完了です。

※作成したWMAファイルは、Windows Media Playerのメニューバー「ツール」→「オプション」の「CDオーディオ」のタブに表示される「音楽をコピーする場所」で確認できます。

※通常は"マイドキュメント"→"My Music"フォルダにある"アーティスト名"→"アルバム名"フォルダの中に作成されます。

■音楽CDからWMAファイルを作成する

【Windows Media Player8の場合】

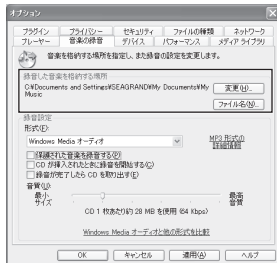
1. お使いのパソコンのCD-ROMドライブに音楽CDをセットします。
2. Windows Media Player を起動します。
3. 「CDからコピー」をクリックします。
4. 録音したい曲にチェックを入れます。
5. 「音楽のコピー」ボタンをクリックします。
6. チェックした曲が全て「ライブラリに録音済み」と表示されたらWMAファイルの作成は完了です。

※作成したWMAファイルは、Windows Media Playerのメニューバー「ツール」→「オプション」の「音楽のコピー」のタブに表示される「音楽をこの場所にコピー」で確認できます。

※通常は"マイドキュメント"→"My Music"フォルダにある"アーティスト名"→"アルバム名"フォルダの中に作成されます。

■音楽CDからWMAファイルを作成する

【Windows Media Player9の場合】

1.お使いのパソコンのCD-ROMドライブに音楽CDをセットします。
2.Windows Media Player を起動します。
3.「CDから録音」をクリックします。
4.録音したい曲にチェックを入れます。
5.「音楽の録音」ボタンをクリックします。
6.チェックした曲が全て「ライブラリに録音済み」と表示されたらWMAファイルの作成は完了です。

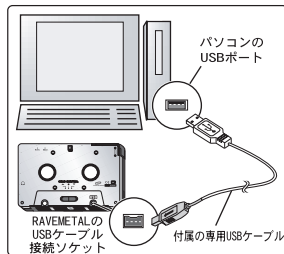
※作成したWMAファイルは、Windows Media Playerのメニューバー「ツール」→「オプション」の「音楽の録音」のタブに表示される「録音した音楽を格納する場所」で確認できます。

※通常は"マイドキュメント"→"My Music"フォルダにある"アーティスト名"→"アルバム名"フォルダの中に作成されます。

パソコンと接続する

ここでは、RAVEMETALとパソコンを接続する方法を説明しています。

RAVEMETALは付属の専用USBケーブルを使ってパソコンと接続するだけで、外部メモリ(リムーバブルディスク)として使用することができます。

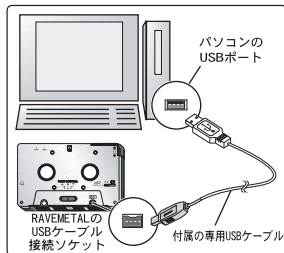
※Windows98SEの場合は、先にドライバーのインストールが必要です。P.18「パソコンと接続する(Windows98SE)」を参照してソフトウェアをインストールしてからパソコンと接続してください。

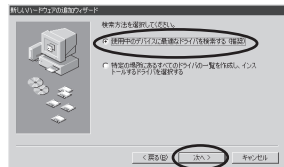
1. パソコンを起動します。
2. 右図のようにRAVEMETALのUSBケーブル接続ソケットに付属の専用USBケーブルを差し込み、パソコンのUSBポートと接続します。
   ※専用USBケーブルを接続するときは向きにご注意ください。

3. ハードウェアの追加画面が表示され、右図のようにマイコンピュータの中にリムーバブルディスクが2つ表示されます。先のドライブが本体の内蔵メモリ、後のドライブがminiSDカードとなります。

パソコンと接続する(Windows98SE)

ここでは、Windows98SEをお使いの方が、はじめてRAVEMETALとパソコンを接続する方法を説明しています。

※あらかじめソフトウェアをインストールしておく必要があります。P.38「ソフトウェアのインストール」を参照してください。

1. パソコンを起動させます。右図のようにRAVEMETALとパソコンを専用USBケーブルで接続します。

2. 「新しいハードウェアの追加ウィザード」のダイアログが表示されます。「次へ」ボタンをクリックします。

3. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択して、「次へ」ボタンをクリックします。

4.「検索場所の指定(L):」にチェックを入れ、「参照(R)...」ボタンをクリックします。

5.「フォルダの参照」ダイアログが表示されます。『C:¥Program Files¥seagrand¥RAVEMTAL RM600M¥Driver¥Install』のフォルダを選択して、「OK」ボタンをクリックします。

6.「ドライバのある場所」が手順5.で指定したフォルダになっているか確認して、「次へ」ボタンをクリックします。ドライバのインストールが始まります。

7.インストールが終わると「新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされました」と表示されます。「完了」ボタンをクリックします。

ここでは、RAVEMETALにファイルを転送(録音)する方法を説明しています。

1. パソコンとRAVEMETALを専用USBケーブルで接続します。(P.17「パソコンと接続する」を参照)。
2. 「マイコンピュータ」をダブルクリックし、表示される「リムーバブルディスク」をダブルクリックします。

   ※WindowsXPの場合

   ハードウェアの追加画面が表示され、「リムーバブルディスク」の画面が表示されます。「フォルダを開いてファイルを表示する エクスプローラー使用」をクリックし、フォルダを開きます。
3. 別途エクスプローラーを起動し、録音した音楽ファイル(WMAファイルまたはMP3ファイル)のあるフォルダを開きます。(P.12「音楽ファイルを作成する」を参照)。
4. 転送したい音楽ファイルを「リムーバブルディスク」のフォルダへドラッグ＆ドロップします。「リムーバブルディスク」内に音楽ファイルが表示されれば、転送(録音)は完了です。

※ファイル転送中は絶対専用USBケーブルを抜かないでください。ファイル破損やRAVEMETALの故障の原因になります。また、万が一に備えてファイルのバックアップをとっておくことをお勧めします。

〈コピー画面例〉

ここでは、RAVEMETALとパソコンの接続を終了する方法を説明しています。

■WindowsXP/2000/Meをご利用の場合

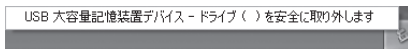
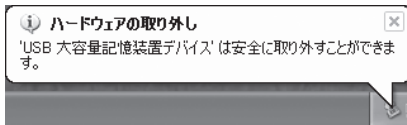
1.タスクバーに表示されている「ハードウェアの安全な取り外し」をクリックします。(図1)

2.「USB大容量記憶装置デバイス－ドライブ(＊),(＊)を安全に取り外します」をクリックします。(図2)

※(＊)には使用しているRAVEMETAL本体のドライブ名が表示されます。

3.「ハードウェアの取り外し」で「USB大容量記憶装置デバイスは安全に取り外すことができます」と表示されたらパソコンから専用USBケーブルを外します。(図3)

※WindowsMeをご使用の場合は、2つのドライブが別々に表示されます。手順2.の操作を2回繰り返して全てのドライブを停止させてから専用USBケーブルを外してください。

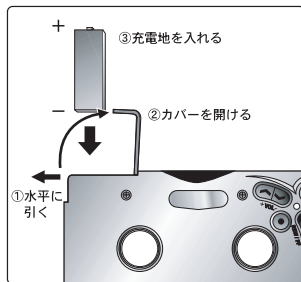
※「ハードウェアの安全な取り外し」を利用しないで本体の取り外しを行うと、ファイルが正常に書き込めないばかりか、RAVEMETALやパソコンを破損させる可能性があります。

■Windows98SEの場合

1.ファイルのコピーまたは削除が完了後、30秒ほど待ってから本体を取り外します。

※十分に時間をおかないで本体の取り外しを行うと、ファイルが正常に書き込めないばかりか、RAVEMETAL本体やパソコンを破損させる可能性があります。

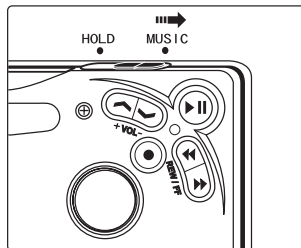
ここでは、RAVEMETALにヘッドフォンを接続して音楽を聴くときの操作について説明しています。

1.充電池を挿入する

充電池カバーを右図のようにあけ、充電の完了した充電池を挿入し、充電池カバーが製品と隙間がないように閉じます。

2.ヘッドフォンをソケットに接続する

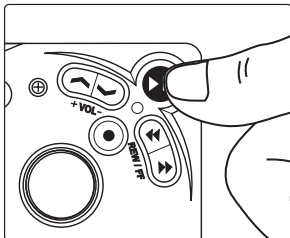
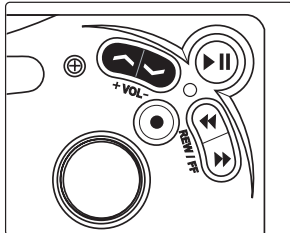
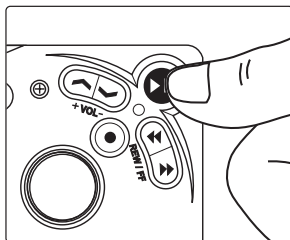
ヘッドフォンのプラグは奥まで差し込んでください。

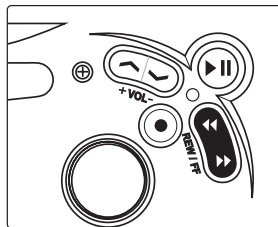
3.ポジションを「MUSIC」に切り替える

ポジションスイッチを「MUSIC」にスライドさせます。

4.電源を入れる
「電源ON・OFF/Play・Pause」ボタンを１～2秒程度押し続け、電源を入れます。LEDランプが青く点灯し、その後消えます。

5.再生を始める
「電源ON・OFF/Play・Pause」ボタンを1回押します。LEDランプが定期的に青く点滅します。

6.音量を調節する
「ボリューム」ボタンの「＋」を押すと大きく、「－」を押すと小さくなります。

7.再生を止め、電源を切るには
再生を止める場合は「電源ON・OFF/Play・Pause」ボタンを1回押します。LEDランプの点滅が止まります。電源を切るときは「電源ON・OFF/Play・Pause」ボタンを2秒程度長押しします。LEDランプが青く点灯し、その後消えます。
次に再生した場合は停止したところから再生が始まります(レジューム機能)。

■曲を前後にとび越す（スキップ機能）

1. 再生中に1回押します。
2. 「FF」ボタン
   1回押すと次の曲の頭から再生します。
   「REW」ボタン再生開始から5秒以内に「REW」ボタンを押すと1曲前の頭から、6秒以上経ってから「REW」ボタンを押すと再生中の曲の頭から再生します。
3. 「FF」ボタンまたは「REW」ボタンをくり返し押すと連続して曲をとび越せます。

■早送り・早戻し（サーチ機能）

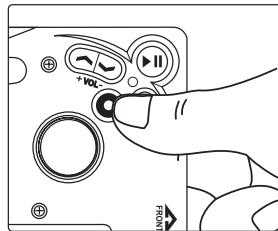
1. 再生中に押し続けます。
2. 「FF」ボタンを押し続けると4倍速で早送りし、「REW」ボタンを押し続けると4倍速で早戻し、ボタンを離した位置から再生します。
   早送り状態で曲の終わりまでくると、次の曲が再生します。早戻し状態で曲の頭までくると、指を離したときに曲の最初から再生します。

※サーチ中は音声を聞くことができません。

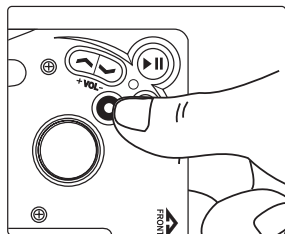
■区間を区切って再生する（A-B間リピート）

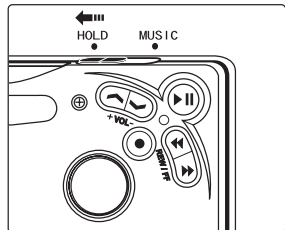
1. 再生中に「REC」ボタンを押します。LEDランプが短く橙色に点灯し、区間の先頭(A)を決定します。
2. 聞きたい区間の最後(B)で、「REC」ボタンを押します。LEDランプが短く橙色に点灯し、A-B間でくり返し再生され始めます。
3. 通常の再生に戻るときは、再度、録音ボタンを押します。

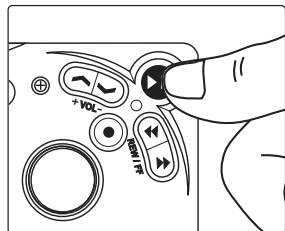
※先頭(A)から最後(B)までは、3秒以上の間隔を空ける必要があります。

※「REC」ボタンを長く押し続けると区間設定がされません。ボタンを押す長さは1秒以下にしてください。

■音質を変える(イコライザー機能)

再生中に2秒程度、「REC」ボタンを長押しするとイコライザの設定が変わります。1回長押しするごとに、ライブ→ダンス→ジャズ→ラテン→ロック→ユーザーEQ1→ユーザーEQ2→に切り替わります。

※ユーザーEQを設定する場合は、別途専用リモコン(オプション)が必要です。

■ホールド機能

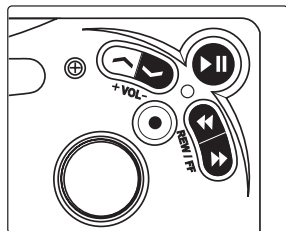
誤って操作ボタンを押しても操作を受け付けないようにする機能です。使用中に誤ってボタンが押され再生や録音が中断したりすることを防ぎます。

■自動電源OFF機能(パワーセーブモード)

停止中で何も操作していない状態が5分以上経過すると、自動的に電源がOFFになります。再度、使用するときは「電源ON・OFF/Play・Pause」ボタンを押続けて電源を入れなおしてください。

■プレイモード(リピート)を変更する。

プレイモード(リピート)の初期設定は全曲リピート再生(全曲を繰り返し再生するモード)で設定されています。

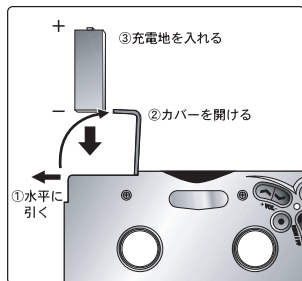
1. 1曲を繰り返し再生する。(1曲リピート再生)
   音楽停止中に「電源ON・OFF/Play・Pause」ボタンと「FF」ボタンを、同時に2秒程度押して設定します。
   設定されると、LEDが短く1度点滅します。

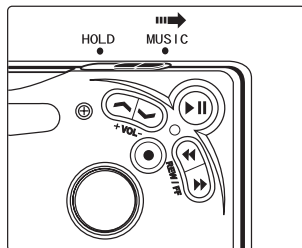
2. 楽曲をランダムに再生する。(ランダム再生)
   音楽停止中に「電源ON・OFF/Play・Pause」ボタンと「REW」ボタンを、同時に2秒程度押して設定します。
   設定されると、LEDが短く2度点滅します。

3. 全曲を繰り返し再生する。(全曲リピート再生)
   音楽停止中に「電源ON・OFF/Play・Pause」ボタンとVOL「-」ボタンを、同時に2秒程度押して設定します。
   設定されると、LEDが短く3度点滅します。

ここでは、RAVEMETALをカセットデッキにセットして音楽を聴くときの操作について説明しています。

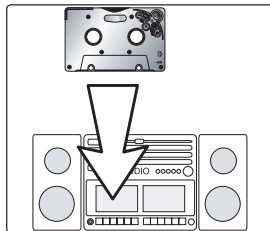
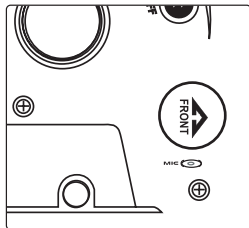
カセットデッキにRAVEMETALをセットすれば、お使いのカーステレオやラジカセなどで音楽を聴くことができます。またRAVEMETAL本体を操作しなくても、お使いのカセットデッキから再生/停止など操作が可能です。

1.充電池を挿入する

充電池カバーを右図のようにあけ、充電の完了した充電池を挿入し、充電池カバーが製品と隙間がないように閉じます。

2.ポジションを「MUSIC」に切り替える

ポジションスイッチを「MUSIC」にスライドさせます。

3.カセットデッキにRAVEMETALをセットする

RAVEMETAL本体の「FRONT」マークのある面を、手前もしくは上にしてカーステレオやラジカセのカセットデッキに挿入します。

※「FRONT」がカセットテープのA面になります。

4.カセットデッキの再生ボタンを押す

RAVEMETAL本体の電源を入れなくても、カセットデッキの再生ボタンが押されると、自動的に電源が入り再生が始まります。

音量調節、曲の停止、早送り/早戻し等は、お使いのカセットデッキで操作します。
詳しくは次ページをお読みください。

ここでは、カーステレオやラジカセなどのカセットデッキを使用した場合のRAVEMETALの操作方法を説明しています。

■再生する

カセットデッキの再生ボタンを押します。RAVEMETAL本体の電源を入れなくても、自動的に電源が入り再生が始まります。

■音量を調節する

カセットデッキのボリュームで操作します。

※音量が小さいまたは大きい場合は一度RAVEMETAL本体を取り出し、本体の音量を調整します。

■一時停止する

カセットデッキの一時停止ボタンを押します。

■再生を停止する

カセットデッキの停止ボタンを押します。次に再生した場合は停止したところから再生が始まります。(レジューム機能)

■次の曲を再生する

カセットデッキのボタン操作で、早送りを1秒程度行い、再生します。

■前の曲を再生する

カセットデッキのボタン操作で、巻き戻しを1秒程度行い、再生します。

■巻き戻しする

カセットデッキのボタン操作で、巻き戻しを3秒以上行います、約4倍速で巻き戻しがされます。再生したい場合ばカセットデッキのボタン操作で再生します。

■早送りする

カセットデッキのボタン操作で、早送りを3秒以上行います、約4倍速で早送りがされます。再生したい場合ばカセットデッキのボタン操作で再生します。

※パワーセーブモード

停止中で5分間無操作状態が続くと、RAVEMETALのパワーセーブモードが働き、自動的に電源が切れ、電池消耗を抑えます。次回、再生を始めると自動的に電源が入ります。

※カセットデッキのボタン操作

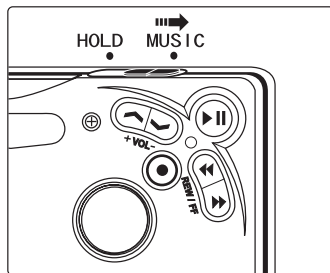
カセットデッキのボタン操作については、お使いのカセットデッキの操作説明書をご参照ください。

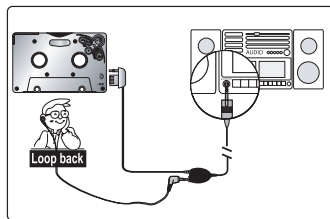
ダイレクトレコーディング

ここでは、アナログ出力端子から直接録音する方法を説明しています。

パソコンを使わずに、MDプレイヤーなど各種オーディオ機器のアナログ出力端子とダイレクトレコーディングケーブルで接続すれば、直接RAVEMETALにMP3ファイルで録音することができます。
※miniSDカードには直接録音できません。

1.ポジションを「MUSIC」に切り替える

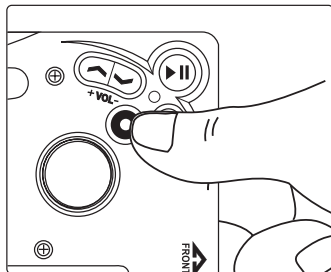
電源を入れ、停止状態でポジションスイッチを「MUSIC」にスライドさせます。

2.ダイレクトエンコードケーブルを接続する

RAVEMETAL本体にダイレクトレコーディングケーブルをソケットに差し込み、オーディオ機器のラインアウト端子(ステレオミニジャック)と接続します。付属のインナーヘッドフォン等をダイレクトレコーディングケーブルの中継BOXに接続すれば音楽を聴きながら録音できます。

3.録音を開始する

「REC」ボタンをLEDランプが橙色に点灯するまで度長押しします。再度、「REC」ボタンを短く押すと録音が始まります。録音中は橙色のランプが点滅します。

※ボタンを押す長さは、長押しは2秒程度、短く押す場合は1秒以内を目安としてください。

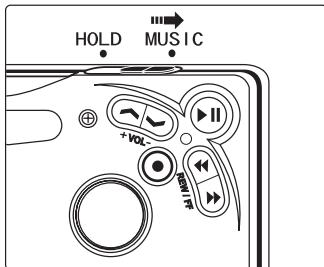
4.録音を停止する

「REC」ボタンを短く押すとLEDランプが橙色に点灯して消えます。LEDランプが消えると録音が停止します。

※アナログ出力端子経由で録音する場合は、オーディオ機器のラインアウト端子(ステレオミニジャック)などに「ダイレクトレコーディングケーブル」を接続してください。ジャックの種類が合わない場合は市販の変換コネクタ等をご使用ください。

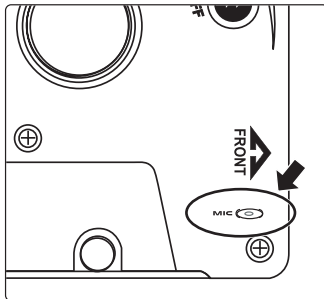
※録音時間は、MP3ファイル形式で保存した場合、128MBあたり最大約120分(512MBモデル最大約480分)が目安です。(途中で充電池の充電が必要になる場合があります)

ここでは、内蔵マイクで録音する方法を説明しています。

1.ポジションを「MUSIC」に切り替える

電源を入れ、停止状態でポジションスイッチを「MUSIC」にスライドさせます。

〈内蔵マイクの位置〉

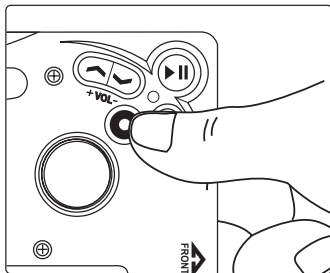
録音中は内蔵マイクをふさがないように注意してください。

※ダイレクトレコーディングケーブルが接続されている場合は、音声録音はされません。必ずダイレクトレコーディングケーブルを外して録音してください。

2.録音を開始する

「REC」ボタンをLEDランプが橙色に点灯するまで長押しします。再度、「REC」ボタンを短く押すと録音が始まります。録音中は橙色のランプが点滅します。

※ボタンを押す長さは、長押しは2秒程度、短く押す場合は1秒以内を目安としてください。

3.録音を停止する

「REC」ボタンを短く押すとLEDランプが橙色に点灯して消えます。LEDランプが消えると録音が停止します。

※録音時間は、128MBあたり最大約8時間(512MBモデル最大約32時間)が目安です。

パソコンにファイルを転送する

ここでは、RAVEMETALに保存されている音楽ファイルおよび音声ファイルをパソコンに転送する方法を説明しています。

1. パソコンとRAVEMETALを専用USBケーブルで接続します。(P.20「音楽ファイルを転送(録音)する」を参照)

2. 「マイコンピュータ」をダブルクリックし、表示される「リムーバブルディスク」をダブルクリックします。

   ※WindowsXPの場合

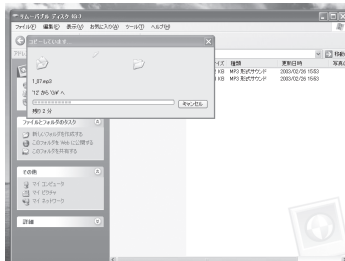
   ハードウェアの追加画面が表示され、「リムーバブルディスク」の画面が表示されます。「フォルダを開いてファイルを表示する エクスプローラー使用」をクリックし、フォルダを開きます。

3. 別途エクスプローラーを起動し、転送したい先のフォルダを開きます。

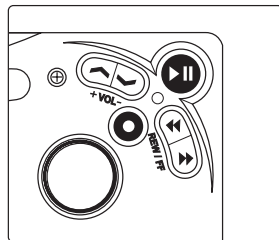
4. 手順2.の「リムーバブルディスク」のフォルダから、転送したい音楽または音声ファイルを手順3.で開いたフォルダへドラッグ＆ドロップします。

   ※ファイル転送中は絶対専用USBケーブルを抜かないでください。ファイル破損やRAVEMETALの故障の原因になります。また、万が一に備えてファイルのバックアップをとっておくことをお勧めします。

5. パソコンとの接続を終了します。(P.21「パソコンとの接続を終了する」を参照)

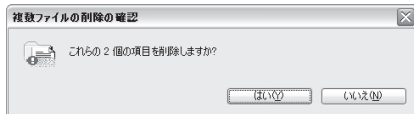
〈コピー画面例〉

ここでは、RAVEMETALに収録された音楽ファイルを削除する方法を説明しています。

■RAVEMETAL本体で削除する

1. 電源を入れ、削除する音楽ファイルを再生して位置を確認し、再生を一時停止します。
2. 「電源ON・OFF/Play・Pause」ボタンと「REC」ボタンを同時に2秒程度、長押しします。
3. LEDランプが橙色に4回点滅すれば、削除完了です。
4. 手順2.を繰り返すと連続で次の音楽ファイルを削除します。

■パソコンに接続し、削除する

1. パソコンとRAVEMETALを専用USBケーブルで接続します。(P.20「音楽ファイルを転送(録音)する」を参照)
2. 「マイコンピュータ」をダブルクリックし、表示される「リムーバブルディスク」をダブルクリックします。

   ※WindowsXPの場合
   ハードウェアの追加画面が表示され、「リムーバブルディスク」の画面が表示されます。「フォルダを開いてファイルを表示する エクスプローラー使用」をクリックし、フォルダを開きます。
3. 削除したい音楽ファイルをクリックし、デスクトップのゴミ箱へドロップ＆ドラッグします。

   ※このとき、削除したファイルはゴミ箱へは移動せず、その場で消去されます。よく確認して操作してください。

4. パソコンとの接続を終了します。(P.21「パソコンとの接続を終了する」を参照)

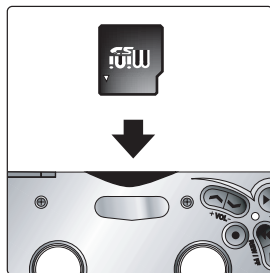
ここでは、別売りのminiSDカードを挿入する方法を説明しています。

別売りのminiSDカードを挿入することで、メモリの増設が可能です。また、RAVEMETALではminiSDカードリーダー/ライター機能を搭載しています。携帯電話のデータをminiSDカード経由でパソコンに取り込むこともできます。(詳しくはP.17「パソコンと接続する」を参照)

■miniSDカードを挿入する

1.RAVEMETALの電源を切ります。
2.miniSDスロットカバーを本体から取り外します。
3.miniSDカードと本体の表面を合わせて挿入します。
(金属端子があるほうがminiSDカードの裏面です)。

■miniSDカードを取り外す

1.RAVEMETALの電源を切ります。
2.miniSDカードを本体から取り外します。
3.miniSDカードスロットカバーを挿入します。

※miniSDカードを本体に挿入するときは、必ず電源をお切りください。電源が入ったままminiSDカードを挿入すると、故障の原因となる場合があります。

※miniSDカードの挿入する方向を間違えないようにご注意ください。無理に挿入すると製品が破損する場合があります。

※miniSDカードは精密機器です。裏面の金属端子には直接手で触らないようにしてください。詳しくは各製品の取扱説明書をご覧ください。

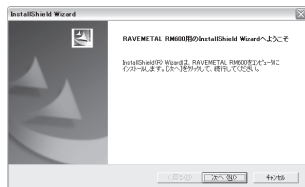
※miniSDカードスロットの故障を防ぐため、miniSDカードを使用しないときは必ず付属のminiSDスロットカバー(ダミーカード)を挿入してください。

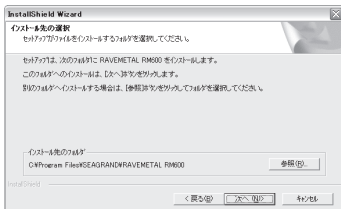
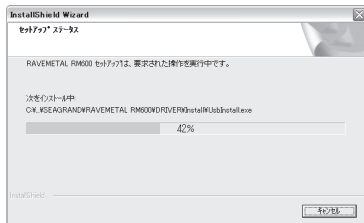
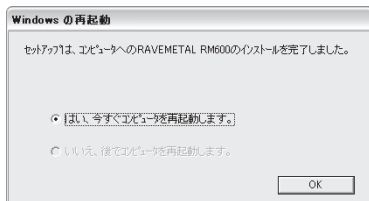
※miniSDカードスロットカバー(ダミーカード)は失くさないように注意してください。

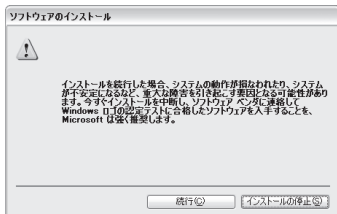
ここでは、ソフトウェアをインストールする方法を説明しています。

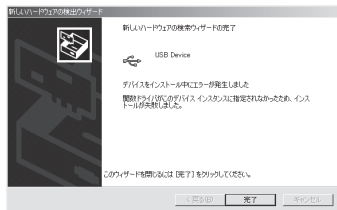
※Windows98SEを使用している場合、RAVEMETALをパソコンに接続する前にソフトウェアをインストールする必要があります。ソフトウェアをインストールすると接続ドライバーも同時にインストールされます。P.18「パソコンと接続する(Windows98SE)」を参照してください。

※本ソフトウェアには、本体のメモリおよびminiSDカードのメモリをフォーマットする機能と、液晶表示が乱れた場合に表示を復旧する機能があります。

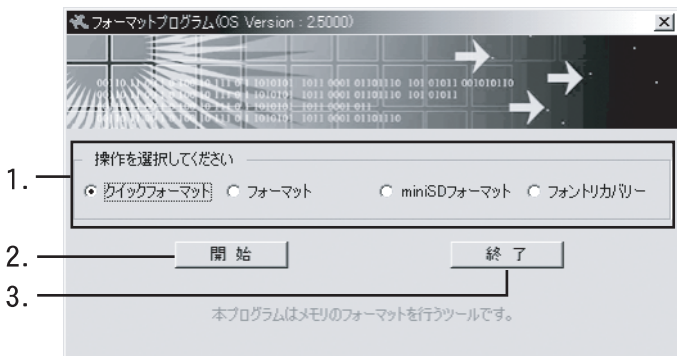
1. ソフトウェアCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに挿入します。自動的にインストーラーが起動します。「次へ」ボタンをクリックします。

2.「インストール先の選択」画面で「次へ」ボタンをクリックします。

※インストール先を変更する場合は、「参照」ボタンをクリックして変更してください。
（通常は変更の必要はありません。）

3.インストールが始まります。

4.インストールが完了すると、「Windowsの再起動」と表示されます。「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択して「OK」ボタンをクリックします。コンピュータが再起動します。

※WindowsXPまたはWindows2000でソフトウェアをインストールすると、再起動直後に警告またはエラーダイアログが表示される場合があります。これらのOSをお使いの方は次ページをお読みください。

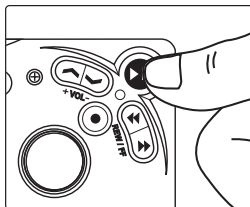
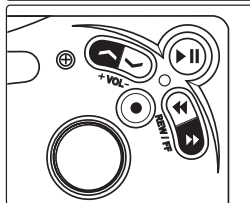
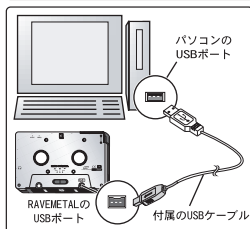
※Windows XPをお使いの場合

パソコンが再起動すると、直後に「ソフトウェアのインストール」の警告ダイアログが表示されます。本ソフトウェアはマイクロソフト認証プログラムではありませんが、Windows XP上での動作を確認しています。「続行」ボタンをクリックすると、インストールが実行されパソコンが起動します。

※Windows 2000をお使いの場合

パソコンが再起動すると、直後に「新しいハードウェアの検出ウィザード」のエラーダイアログが表示されます。「インストール中にエラーが発生しました」と表示されても問題ありません。「完了」ボタンをクリックすると、インストールが実行されパソコンが起動します。

ここでは、ソフトウェアについて説明しています。

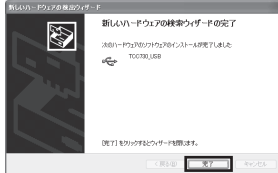
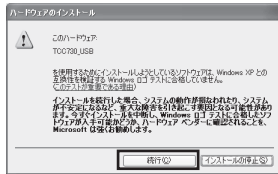
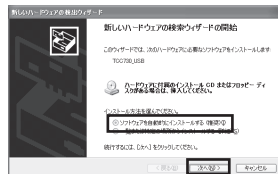
本ソフトウェアには、本体の内蔵メモリおよびminiSDカードのメモリをフォーマットする機能があります。

1.	クイックフォーマット	内蔵メモリにあるファイルをすべて削除します。
	フォーマット	内蔵メモリに問題が発生した場合に実行します。内蔵メモリにあるファイルはすべて削除されます。
	miniSDフォーマット	miniSDカードにあるファイルをすべて削除します。
	フォントリカバリー	専用リモコン(オプション)の文字表示に問題が発生した場合に実行します。
2.	開始	フォーマットを開始します。
3.	終了	ソフトウェアを終了します。

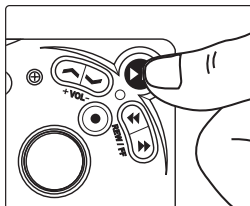
ここでは、WindowsXPでお使いの場合、はじめてファームウェアアップデートモードで接続する方法について説明しています。

1.「電源ON・OFF/Play・Pause」ボタンをLEDランプが青色に点灯するまで長押しして電源を入れます。

2.VOL「+」ボタンと「FF」ボタンをLEDランプが橙色に点灯するまで同時に長押しします。

3.パソコンを起動させ、専用USBケーブルで接続します。

4.「新しいハードウェアの検出ウィザード」のダイアログが表示されます。「ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)(I)」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

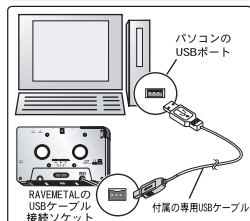
5.ソフトウェアのインストールが始まります。

6.途中、「ハードウェアのインストール」の警告ダイアログが表示されます。本ソフトウェアはマイクロソフト認証プログラムではありませんが、WindowsXP上での動作を確認しています。「続行」ボタンをクリックして、インストールを続けてください。

7.インストールが完了すると、「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」と表示されます。「完了」ボタンをクリックします。

ここでは、ソフトウェアを使用してRAVEMETALの内蔵メモリにあるファイルをすべて削除する「クイックフォーマット」について説明しています。
※通常のパソコンと接続する方法とは違いますので、ご注意ください。

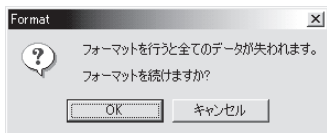
1.「電源ON・OFF/Play・Pause」ボタンをLEDランプが青色に点灯するまで長押しして電源を入れます。

2.VOL「+」ボタンと「FF」ボタンをLEDランプが橙色に点灯するまで同時に長押しします。

3.パソコンを起動させ、専用USBケーブルで接続します。

※WindowsXPをお使いの場合、はじめてファームウェアアップデートモードで接続すると「新しいハードウェアの検出ウィザード」が開始されます。P.42「ファームウェアアップデートモードで接続する」を参照してウィザードを完了させてください。

4.「スタート」ボタン→「プログラム」→「RAVEMETAL RM600」→「フォーマットプログラム」をクリックします。

5.「クイックフォーマット」を選択します。

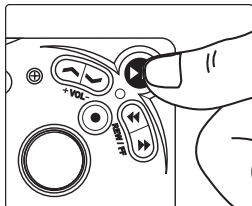
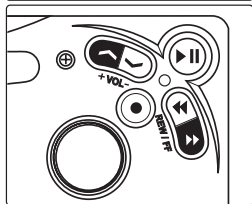
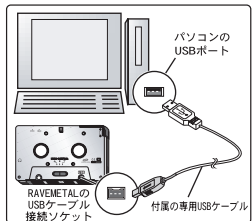
6.「開始」ボタンをクリックします。

7.「フォーマットを行うとすべてのデータが失われます。フォーマットを続けますか？」と確認するダイアログが表示されます。「OK」ボタンをクリックします。クイックフォーマットが開始されます。

8.クイックフォーマット中は進捗ゲージが表示されます。

9.最後までゲージが進むと、クイックフォーマットの完了を示すダイアログが表示されます。「OK」ボタンをクリックします。

※クイックフォーマットを行うと、内蔵メモリにあるファイルはすべて削除されます。削除したファイルは元に戻すことができません。注意して操作を行ってください。

ここでは、ソフトウェアを使用してRAVEMETALの内蔵メモリに問題が発生した場合に行う「フォーマット」について説明しています。
※通常のパソコンと接続する方法とは違いますので、ご注意ください。

1.「電源ON・OFF/Play・Pause」ボタンをLEDランプが青色に点灯するまで長押しして電源を入れます。

2.VOL「+」ボタンと「FF」ボタンをLEDランプが橙色に点灯するまで同時に長押しします。

3.パソコンを起動させ、専用USBケーブルで接続します。

4.「スタート」ボタン→「プログラム」→「RAVEMETAL RM600」→「フォーマットプログラム」をクリックします。

5.「フォーマット」を選択します。

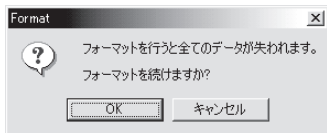
6.「開始」ボタンをクリックします。

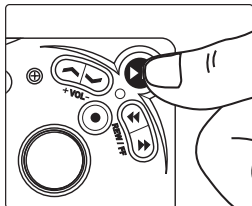
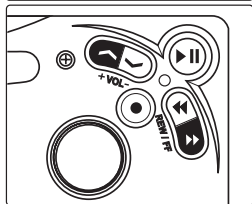
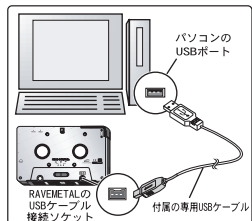
7.「フォーマットを行うとすべてのデータが失われます。フォーマットを続けますか？」と確認するダイアログが表示されます。「OK」ボタンをクリックします。フォーマットが開始されます。

8.フォーマット中は進捗ゲージが表示されます。

9.最後までゲージが進むと、フォーマットの完了を示すダイアログが表示されます。「OK」ボタンをクリックします。

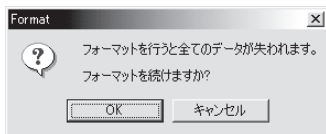
※フォーマットを行うと、内蔵メモリにあるファイルはすべて削除されます。削除したファイルは元に戻すことができません。注意して操作を行ってください。

※フォーマットはクイックフォーマットよりも時間がかかります。内蔵メモリに問題がない場合は行う必要はありません。

ここでは、ソフトウェアを使用してminiSDカードのメモリにあるファイルをすべて削除する「miniSDフォーマット」について説明しています。
※通常のパソコンと接続する方法とは違いますので、ご注意ください。

1.「電源ON・OFF/Play・Pause」ボタンをLEDランプが青色に点灯するまで長押しして電源を入れます。

2.VOL「+」ボタンと「FF」ボタンをLEDランプが橙色に点灯するまで同時に長押しします。

3.パソコンを起動させ、専用USBケーブルで接続します。

4.「スタート」ボタン→「プログラム」→「RAVEMETAL RM600」→「フォーマットプログラム」をクリックします。

5.「miniSDフォーマット」を選択します。

6.「開始」ボタンをクリックします。

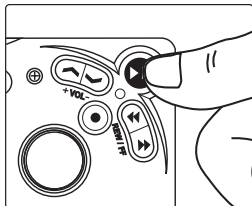
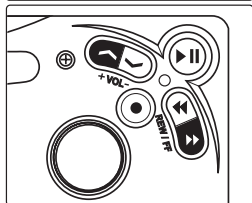
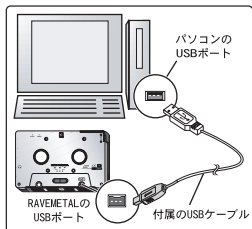
7.「フォーマットを行うとすべてのデータが失われます。フォーマットを続けますか？」と確認するダイアログが表示されます。「OK」ボタンをクリックします。miniSDカードのフォーマットが開始されます。

8.miniSDフォーマット中は進捗ゲージが表示されます。

9.最後までゲージが進むと､miniSDフォーマットの完了を示すダイアログが表示されます。
「OK」ボタンをクリックします。

※miniSDフォーマットを行うと､miniSDカードにあるファイルはすべて削除されます｡削除したファイルは元に戻すことができません｡注意して操作を行ってください。

ここでは、専用リモコンの文字表示に問題が発生した場合に行う、「フォントリカバリー」について説明しています。

※通常のパソコンと接続する方法とは違いますので、ご注意ください。

1.「電源ON・OFF/Play・Pause」ボタンをLEDランプが青色に点灯するまで長押しして電源を入れます。

2.VOL「+」ボタンと「FF」ボタンをLEDランプが橙色に点灯するまで同時に長押しします。

3.パソコンを起動させ、USBケーブルで接続します。

4.「スタート」ボタン→「プログラム」→「RAVEMETAL RM600」→「フォーマットプログラム」をクリックします。

5.「フォントリカバリー」を選択します。

6.「開始」ボタンをクリックします。

7.フォントリカバリー中は進捗ゲージが表示されます。

8.最後までゲージが進むと、フォントリカバリーの完了を示すダイアログが表示されます。
「OK」ボタンをクリックします。

ここでは、RAVEMETALのファームウェアを更新する方法を説明しています。

※ファームウェアの更新には、弊社ホームページにてアップデートプログラムをダウンロードしていただく必要があります。そのため、インターネットに接続できる環境が必要です。

※ファームウェアは基本的に変更の必要はございません。

※ファームウェアは弊社ホームページにて公開予定です。
http://www.seagrand.co.jp/

弊社ホームページは、「スタート」ボタン→「プログラム」(すべてのプログラム)→「RAVEMETAL RM600」→「シーグランドホームページ」をクリックすると表示されます。

使用中に発生したトラブルの解決方法を記載しています。サポートセンターにお問い合わせいただく前に、下記を参照して症状が改善されるかご確認ください。

症 状	対 処
電源が入らない。	・電池が十分使用できるものかご確認ください。 ・電池が正しい向きに入れてあることをご確認ください。
音楽が再生できない。	・イヤホンがきちんと挿入されているかご確認ください。 ・音量が最小になっていないかご確認ください。 ・再生しているファイルがパソコンで聞こえるかご確認ください。 ・ホールド設定になっていないかご確認ください。
WMAファイルが再生できない。	・ファイルのビットレートをご確認ください。再生できるWMAファイルのビットレートは、48kbps～192kbpsです。 ・P.12の著作権保護の設定をご確認ください。
カセットデッキ再生時、音が鳴らない、音質が悪い、左右のスピーカーの片方からしか音が出ない。	・ポジションスイッチが「MUSIC」の位置にあることを確認してください。 ・HEAD調整スイッチをカセットデッキに合うよう調整してください。 ・PLAY方向を変えてみてください。RAVEMETALは一方向しか作動しません。
カセットデッキ再生時、カセットデッキで早送りや巻き戻しなどの操作できない。	・RAVEMETALの歯車を手動で4～5回時計回りまたは反時計回りに回してカセットデッキに挿入します。
カセットデッキ再生時、音が割れる。	・RAVEMETALの音量を下げてください。 ・HEAD調整スイッチをカセットデッキに合うよう調整してください。
Windows2000またはWindowsXPでプログラムがインストールできない。	・Administratorまたは、Administrator権限を持つユーザーでログオンしているかご確認ください。
Windows2000またはWindowsXPでフォーマットできない。	・Administratorまたは、Administrator権限を持つユーザーでログオンしているかご確認ください。
ファイルがコピーできない。	・長いファイル名のファイルは、ファイルサイズ以上にメモリーの容量を消費します。一度短い名前に変換してから転送してみてください。 ・ルートフォルダに転送できるファイルの数は最大で255個です。それ以上保存したい場合は、フォルダを作成しその中にファイルをコピーしてください。
コピーしたはずのファイルがメモリーにコピーされていない。	・メモリー内のファイルシステムが正常でない可能性があります。一度フォーマットを行ってください。なお、フォーマットは、専用のソフトウェアで行ってください。その他のファイルシステムでフォーマットするとファイルが正常に書き込めなくなります。また、万一に備えてデータのバックアップを取っておくことを推奨いたします。
Windows Meでデバイスマネージャに緑色の×マークが表示される。	・この表示は仕様となります。動作に問題はございませんのでそのままご使用ください。

保証品送付のご案内

本製品が正常動作しなくなった場合は、現象、環境等の詳細をお書きの上、無償修理対象になる場合は保証書等とともに本製品を以下住所宛までお送りください。

送付される際は、輸送時の破損を防ぐため厳重に梱包し、紛失等のトラブルを避けるため、宅配便または書留郵便小包にてお送りください。弊社に直接お持込になられてもご対応出来かねますので必ず修理品はお送り頂く様お願いいたします。

送料については、発送時の費用はお客様負担、返送時の費用は無償修理および交換の場合は弊社負担、有償の修理の場合はお客様負担とさせていただきます。製品到着後、修理もしくは交換品の手配が揃いしだい、ご返送させて頂きます。

■送付いただくもの

本製品、保証書(保証書に購入店名、購入日の記載がない場合にはお買い上げ時の領収書等の購入日が証明できるもののコピーをあわせて送付ください。)

■住所

〒101-0038

東京都千代田区神田美倉町3 コスモビル6F

シーグランド株式会社 RAVEMETALサポート係 宛

TEL 03-3526-5416

＊ ご不明な点などは、サポートセンターまでお問い合わせください。

本保証は日本国内においてのみ有効です。

・サポートセンターにお問い合わせの前には、まず「トラブルシューティング」のページをご参照ください。
・お電話、e-mail等でお問い合わせいただく場合、「お問い合わせ表」の内容をご確認ください。

RAVEMETALサポートセンター
受付時間 月～金曜日(祝祭日は除く) 10:00～12:00、13:00～17:00
※郵送、FAX、E-mailでのお問い合わせは上記時間以外でも受け付けさせていただきますが、回答は次のサポート時間以降となります。

住所
〒101-0038
東京都千代田区神田美倉町3 コスモビル6F
シーグランド株式会社 RAVEMETALサポート係 宛
(弊社に直接お越し頂いてのサポートはお断りしております。)
TEL:03-3526-5416(コレクトコールでのお問い合わせはお断りしております。)
FAX:03-3526-9564
e-mail:support@seagrand.co.jp

お問い合わせ表

お名前	
ご住所	
電話番号	
FAX番号	
e-mail	
ご利用環境 OS	
ﾒﾓﾘｰ容量	
HDD容量	
製品名	
症状/状況 状況はなるべく詳細にご連絡ください。	

※お問い合わせいただきました順に回答させていただきますが、内容により前後する場合がございます。
※また、調査にお時間を頂くような内容の場合等には、1週間程度のお時間を頂く場合もございます。
　あらかじめご了承ください。